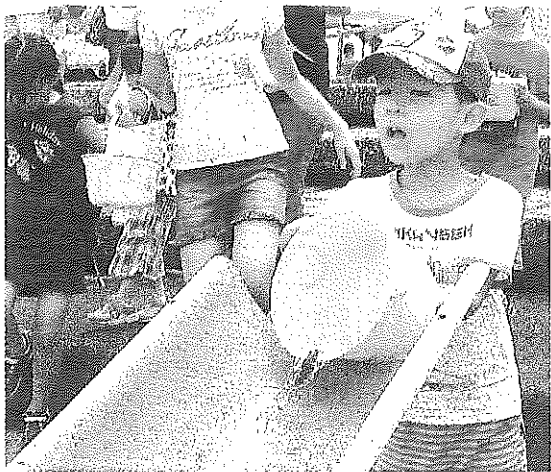


# 海への理解深めよう

横須賀で カサゴの稚魚も放流  
イベント

カサゴの稚魚を放流する子どもたち

川崎みかげ公園



海への理解と認識を深めることを目的とした「横須賀うみかぜカーニバル2015」が18日、横須賀市平成町のうみかぜ公園で始まった。体験乗船や稚魚の放流などが行われ、親子連れらでにぎわった。

今年で19回目を迎えた恒例の催しで、市などで構成する実行委員会の主催。

水上オートバイ、モーターボート、子どもが操縦できるスパーキッズボートの体験乗船が人気で、開始早々から順番待ちの列ができた。稚魚放流はカサゴで、約千匹を公園前の東京湾に放した。

親子2人で訪れた市内在住の益井恵美さん(42)と智也さん(5)は3年連続の参

加。恵美さんは「普段見る機会のない稚魚を見られて『大きくなって帰ってきてね』と放流できるのは、いい教育になる。日頃は乗れないボートに乗れるのもいい」と話した。

イベントは2日間、19日には横須賀海上保安部の巡視艇の公開なども行われる予定。当日の開催状況は市コールセンター☎046(822)2500へ。

(渋谷 文彦)